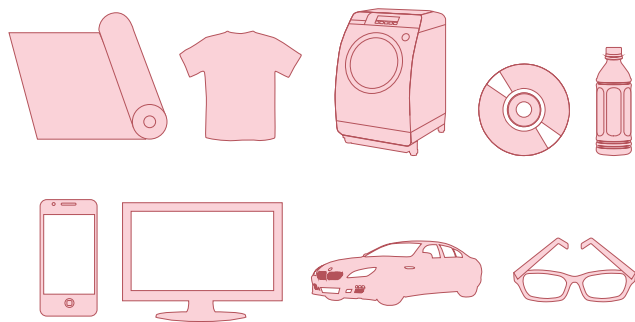


／／ そこにあるもの 使うもの
カワタの技術が生きています。 ／／



株式会社 **カワタ**

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-15-15
TEL (06)6531-8211
URL <http://www.kawata.cc/>



KAWATA IR Report

株主のみなさまへ

第69期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

株式会社 **カワタ**

証券コード 6292



さまざまな分野に貢献するカワタの機器&システム

医薬品
Pharmaceuticals



食品
Food



金属
Metal



プラスチック
Plastic



化粧品
Cosmetics



セラミック
Ceramic



カワタの理想的な粉粒体のハンドリング技術が、幅広い分野と多様なニーズに、お応えしています

KAWATA's ideal powder and particle handling technology meets the diverse needs of a wide range of field.



顔料
Pigment



液晶用光学フィルム
Glass for LCD



レンズ
Lens



建材
Construction materials



リチウムイオン 二次電池
Lithium-ion rechargeable battery

WEBサイトのご案内

<http://www.kawata.cc/>



TOP MESSAGE

3ゲン主義を実践し、お客様満足を実現する製品とサービスを提供していきます

株主のみなさまには、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社の第69期中間報告書をお届けいたします。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなにとぞ倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年12月6日

代表取締役社長
白井 英徳



第69期中間期財務ハイライト

売上高 **9,011** 百万円 前年同期比 **14.3%**

営業利益 **409** 百万円 前年同期比 **34.5%**

経常利益 **379** 百万円 前年同期比 **83.9%**

親会社株主に
帰属する中間純利益 **213** 百万円 前年同期比 **74.5%**

総資産 **19,051** 百万円

純資産 **7,803** 百万円

一株当たり
中間純利益 **30.18** 円

一株当たり
純資産 **1,082.31** 円

事業の概況

世界経済は緩やかな回復基調ではありますが、中東や朝鮮半島におけるテロや紛争等の地政学的リスクもあり、不透明な状況となっております。先進国におきましては、米国の自国第一主義による影響や英国のEU離脱問題等、先行きに対する懸念が存在しております。一方、中国をはじめとする新興国の経済成長率も先進国と比較すると高いものの、その拡大テンポは緩やかになっております。

わが国経済は、世界経済の減速や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される一方で、生産や設備投資は一部で足踏みが見られるものの総じて緩やかな回復基調であり、企業収益や業況判断も改善してきております。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ると、製造業の機械受注額は、平成28年10～12月は1兆800億円(前年同期比3.5%増)、平成29年1～3

月は1兆346億円(同6.8%減)、4～6月は1兆733億円(同3.5%増)、7月は3,557億円、8月は4,130億円と、足元は持ち直しつつあります。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

この結果、当中間期における受注高は前年同期比22億9千9百万円増(同27.4%増)の106億7千8百万円、受注残高は前年同期比20億5千2百万円増(同48.5%増)の62億8千万円となりました。また、売上高につきましては、自動車関連や電子部品関連の需要が堅調に推移したこと等により、前年同期比11億2千7百万円増(同14.3%増)の90億1千1百万

円となりました。

損益面では、売上高増加に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は前年同期比1億4百万円増(同34.5%増)の4億9百万円、経常利益は前年同期比1億7千3百万円増(同83.9%増)の3億7千9百万円となりました。

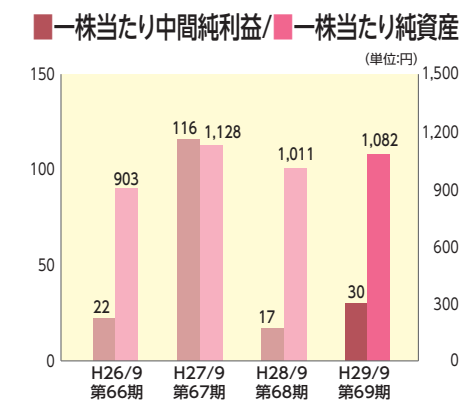
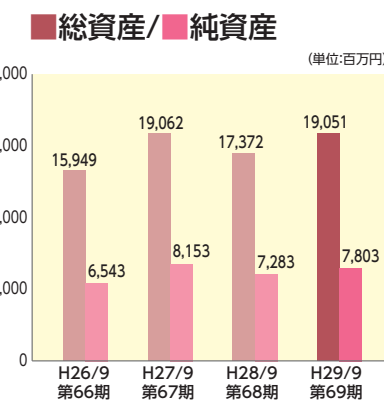
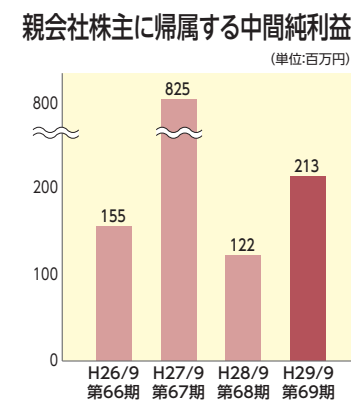
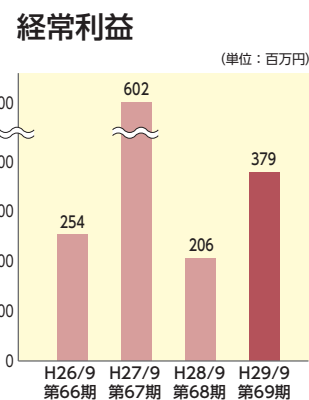
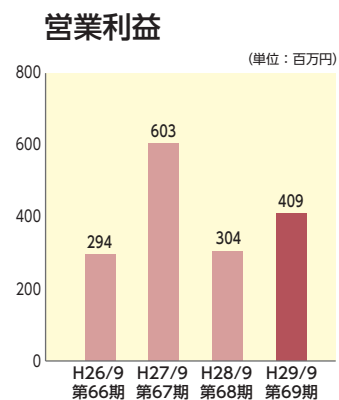
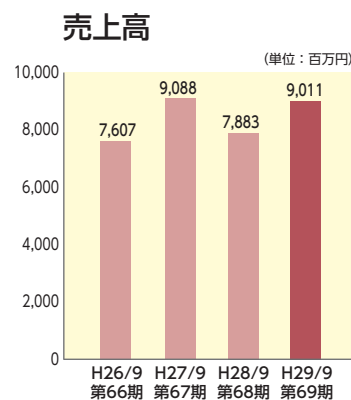
特別損益では2百万円以上の発生科目は無く、法人税、住民税及び事業税2億9百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比9千1百万円増(同74.5%増)の2億1千3百万円となりました。

今後の見通し

世界経済は、米国の自国第一主義や金融緩和縮小による影響、英国のEU離脱問題、中国等新興国経済の減速、テロや紛争等の地政学的リスク等の懸念材料があるものの、全体としては緩やかな回復基調であります。わが国経済も、世界経済の減速や急激な為替・株価の変動に伴う影響が懸念される一方で、景気は総じて緩やかに回復しております。

最近の業績動向、経営環境等を踏まえ、平成29年10月23日に業績予想の修正を行い、通期の売上高は178億円、営業利益は8億円、経常利益は7億円、親会社株主に帰属する当期純利益は4億2千万円を予想しております。当社グループにおきましては、コアビジネスにおける更なる競争力強化、グループ内での連携強化、新規販売分野の開拓・拡大のスピードアップ等、重点施策を着実に実行し、修正計画の達成に注力してまいります。

財務ハイライト(連結)



連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

区分	当中間期末 平成29年9月30日現在	前期末 平成29年3月31日現在
【資産の部】		
Point 1 Point 2 流動資産	13,478	12,433
Point 2 固定資産	5,572	5,552
有形固定資産	4,414	4,417
無形固定資産	358	367
投資その他の資産	799	767
資産合計	19,051	17,986
【負債の部】		
Point 3 Point 4 流動負債	7,006	6,104
Point 4 固定負債	4,241	4,204
負債合計	11,247	10,309
【純資産の部】		
株主資本	7,306	7,135
資本金	977	977
資本剰余金	1,069	1,069
利益剰余金	5,303	5,132
自己株式	△43	△43
その他の包括利益累計額	357	407
非支配株主持分	138	134
Point 5 純資産合計	7,803	7,677
負債純資産合計	19,051	17,986

Point 1 流動資産の状況

流動資産は、前期末に比べて、現金及び預金が減少しましたが、受取手形及び売掛金、仕掛品、原材料及び貯蔵品が増加したこと等により10億4千4百万円増加し、134億7千8百万円となりました。

Point 2 固定資産の状況

固定資産は、前期末に比べて、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少しましたが、投資有価証券、長期前払費用が増加したこと等により1千9百万円増加し、55億7千2百万円となりました。

Point 3 流動負債の状況

流動負債は、前期末に比べて、未払金が減少しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金、前受金が増加したこと等により9億1百万円増加し、70億6百万円となりました。

Point 4 固定負債の状況

固定負債は、前期末に比べて、役員退職慰労引当金が減少しましたが、長期借入金、退職給付に係る負債が増加したこと等により3千7百万円増加し、42億4千1百万円となりました。

Point 5 純資産の状況

純資産合計は、前期末に比べて、為替換算調整勘定が減少しましたが、利益剰余金が増加したこと等により1億2千5百万円増加し、78億3百万円となりました。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

区分	当中間期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	前中間期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
売上高	9,011	7,883
売上原価	6,380	5,552
Point 6 売上総利益	2,631	2,331
販売費及び一般管理費	2,221	2,027
営業利益	409	304
営業外収益	20	21
営業外費用	50	119
Point 7 経常利益	379	206
Point 8 特別利益	0	1
特別損失	1	0
税金等調整前中間純利益	379	207
法人税、住民税及び事業税	209	164
法人税等調整額	△45	△72
中間純利益	215	116
非支配株主に帰属する中間純利益又は純損失(△)	1	△6
親会社株主に帰属する中間純利益	213	122

Point 6 売上総利益の状況

売上高が増加したことにより売上総利益が増加いたしました。

Point 7 経常利益の状況

前中間期は為替差損が発生し経常利益が減少しました。

Point 8 特別利益・特別損失の状況

特別損益につきましては、2百万円以上の発生科目はありませんでした。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	当中間期 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで	前中間期 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで
Point 9 営業活動によるキャッシュ・フロー	△455	494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	358	188
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16	△160
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△296	303
現金及び現金同等物の期首残高	4,213	3,958
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,916	4,261

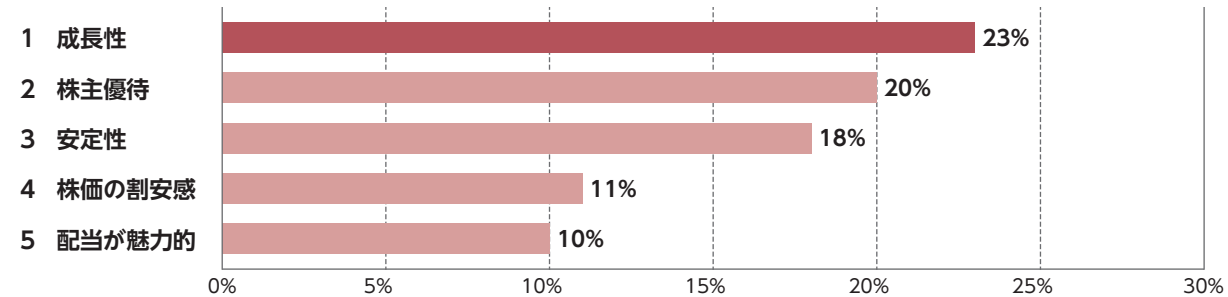
Point 9 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加7億7千8百万円、たな卸資産の増加3億7千1百万円、仕入債務の増加4億1百万円、法人税等の支払額1億6千6百万円の支出により4億5千5百万円の支出超過(前年同期は4億9千4百万円の収入超過)となりました。

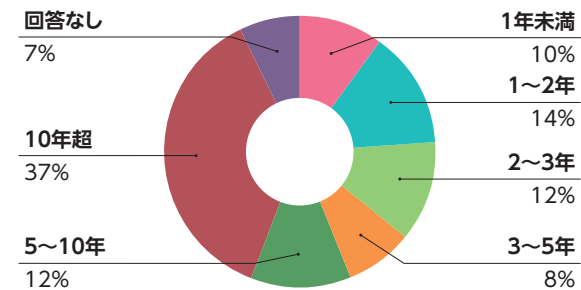
株主アンケート結果のご報告

平成29年3月31日時点で当社株式500株以上を保有する株主のみなさまを対象に株主アンケートを実施し、647名の方々からご回答をいただきました。お寄せいただいたご回答の中から一部をご報告いたします。

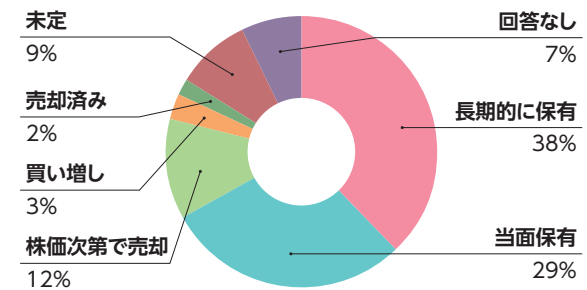
●当社株式の購入理由(上位5項目)



●当社株式の保有期間



●会社株式の今後の方針



●株主優待寄付金について

寄付にご賛同の株主のみなさまに、優待の申込がなかったものを合わせて、今年も社会貢献活動団体に10月上旬に寄付をいたしました。みなさまのご協力に感謝申し上げます。

寄付金総額 341,000円 ➡ 日本赤十字社 170,500円 赤い羽根共同募金 170,500円



国内 主な事業所

本社	大阪市西区	静岡営業所	静岡市駿河区
大阪営業所	大阪市西区	名古屋営業所	名古屋市東区
仙台営業所	仙台市太白区	広島営業所	広島市南区
北関東サービス	群馬県高崎市	九州営業所	福岡市博多区
埼玉営業所	埼玉県川口市	三田工場	兵庫県三田市
東京営業所	東京都中央区	東京工場	埼玉県川口市
南関東営業所	神奈川県厚木市	大阪工場	大阪市西成区

(株)サーモテック	大阪市西成区
エム・エルエンジニアリング(株)	静岡県藤枝市
(株)レイケン	東京都中央区
(株)カンゲン	東京都中央区

会社情報

会社の概要 (平成29年9月30日現在)

商号	株式会社カワタ (KAWATA MFG. CO.,LTD.)
本社	〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目15番15号
設立	昭和26年7月13日
資本金	977,142,640円
従業員数	238名 (連結800名) (役員 出向社員 パート 嘱託は除く)

役員 (平成29年9月30日現在)

代表取締役社長	白井英徳
取締役	白石 互
取締役	森畑秀則
取締役	柴孝幸
取締役	藤坂祐宏
取締役	高塚雅博
取締役常勤監査等委員	城豊治
取締役監査等委員	軸丸欣哉
取締役監査等委員	伊藤芳伸
取締役監査等委員	石田章

株式情報

(平成29年9月30日現在)

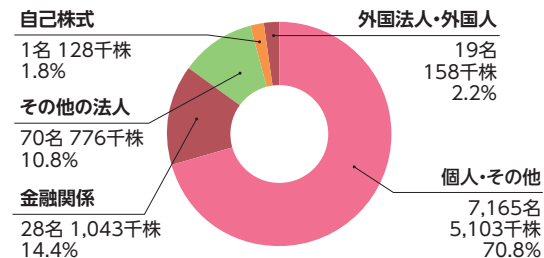
発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	7,210,000株
単元株式数	100株
株主数	7,283名 (前期末比17名減)

大株主の状況

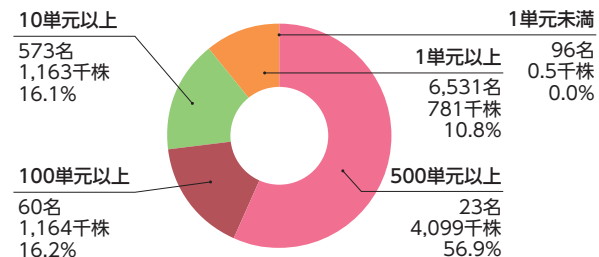
株主名	持株数
カワタ共伸会	808,000株
カワタ従業員持株会	494,380
(株)三菱東京UFJ銀行	351,000
高塚雅博	350,000
太田敏正	267,470
高塚順	150,000
川田昌美	149,442
川田修弘	144,774
(有)カワタ	119,000
日本生命保険相互会社	110,700

(注) 上記のほか、自己株式が128,216株あります。

所有者別分布表



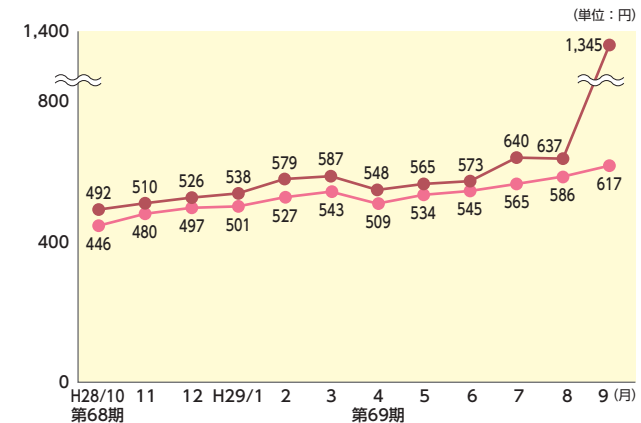
所有株式数別分布表



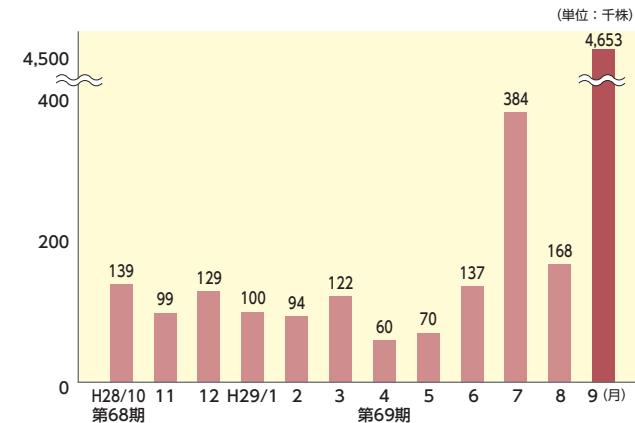
株式情報

株価チャート

株価(高値・安値)



株式出来高



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777 (通話料無料)

公告方法	電子公告 ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
------	--

当社ホームページ
(<http://www.kawata.cc/>) に掲載

上場証券取引所	東京証券取引所
会計監査人	新日本有限責任監査法人

- (ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。